

第十管区水路通報

第 39 号

- 第 499項 九州東岸 - 宮崎港北方 救難訓練
- 第 500項 九州東岸 - 志布志港 灯について
- 第 501項 九州東岸 - 油津港 防波堤改良工事
- 第 502項 九州東岸 - 日向灘 水路測量
- 第 503項 九州西岸 - 串木野港 シーバース灯一時撤去 (予告)
- 第 504項 東シナ海北部 - 海洋調査
- 第 505項 九州東岸 - 日向灘 救難訓練
- 第 506項 九州西岸 - 東シナ海北部 救難訓練
- 第 507項 南西諸島 - 奄美大島西方 海洋調査
- 第 508項 豊後水道及び付近 - 救難訓練
- 第 509項 九州東岸 - 宮崎港 棧橋及びドルフィン撤去等
- 第 510項 九州南岸 - 鹿児島湾及び付近 海上訓練
- 第 511項 南西諸島 - 沖縄島北西方 射撃訓練
- 第 512項 九州西岸 - 甑島列島西北西方 爆撃訓練
- 第 513項 九州東岸 - 都井岬東方 射爆撃訓練
- 第 514項 九州西岸 - 三角港付近 特殊小型船舶操縦訓練
- 第 515項 九州西岸 - 三角港 小型船舶操縦訓練等
- 第 516項 南西諸島 - 大隅群島、黒島 水路測量
- 第 517項 東シナ海北部 - 環境調査
- 第 518項 九州東岸 - 宮崎港北方 救難訓練中止
- 第 519項 九州西岸 - 本渡港 橋脚築造工事
- 第 520項 南西諸島 - 奄美大島、名瀬港 灯台復旧工事

★元年499項 九州東岸 - 宮崎港北方 救難訓練

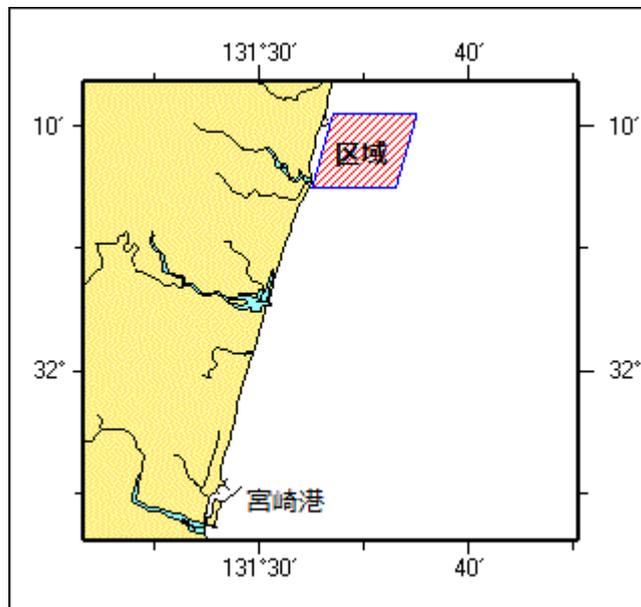
自衛隊ゴムボートによる救難訓練が実施される。

期 間 令和元年10月10日 (予備日11日)、0815~1200、1300~1645

区 域 4地点により囲まれる区域

- (1) 32-10-30N 131-33-30E
- (2) 32-10-30N 131-37-30E
- (3) 32-07-30N 131-36-30E
- (4) 32-07-30N 131-32-30E

海 図 JP1220-W1220
出 所 航空自衛隊新田原救難隊



★元年500項 九州東岸 - 志布志港 灯について

(十管区水路通報元年35号454項削除)

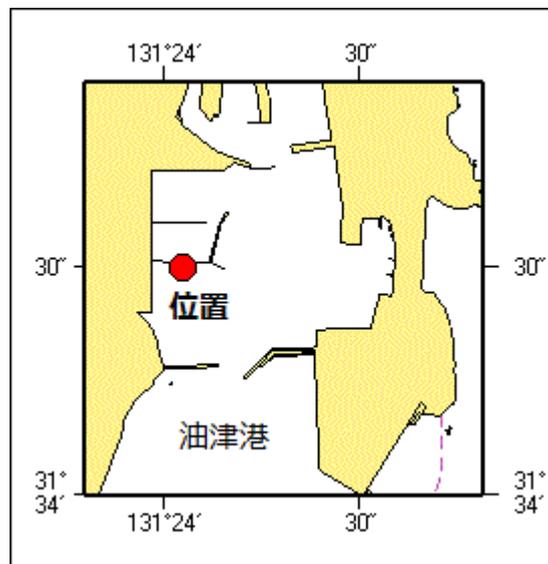
下記位置の赤色灯は復旧した。

位置 31-26-07.8N 131-05-14.9E (防波堤先端)
海図 W1257-W185
出所 鹿児島海上保安部

★元年501項 九州東岸 - 油津港 防波堤改良工事

起重機船及び潜水士による防波堤改良工事が実施されている。

期間 令和元年12月4日まで、日出～日没
位置 31-34-30N 131-24-03E
備考 潜水作業中、国際信号旗「A」を掲揚
海図 W181 (油津港及外浦港)
出所 宮崎海上保安部



★元年502項 九州東岸 - 日向灘 水路測量

調査船「かいいい」(4517トン)による水路測量が実施される。

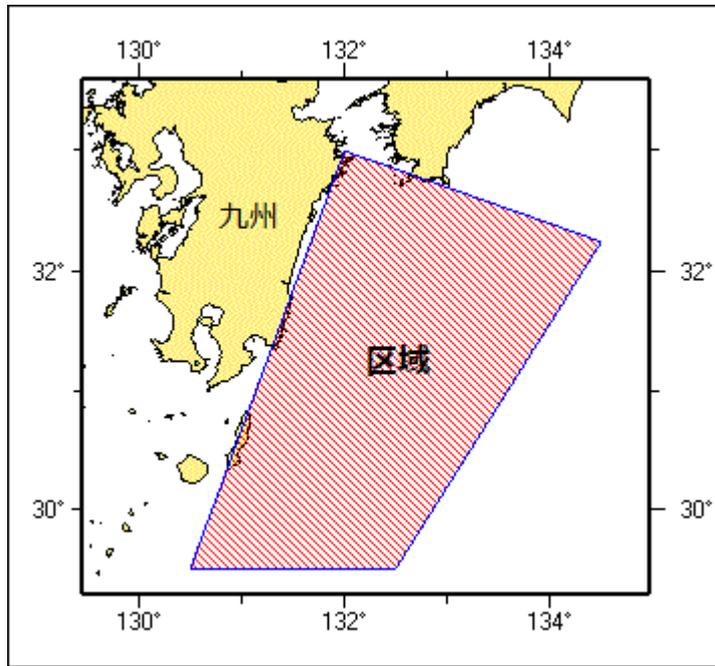
期間 令和元年10月23日～11月7日

区域 4地点により囲まれる区域

- (1) 33-00N 132-00E
- (2) 32-15N 134-30E
- (3) 29-30N 132-30E
- (4) 29-30N 130-30E

備考 停船観測を伴う
調査船は「白紅白」の標識を掲揚

海図 W1220-JP1220-W157-W182A-W1072
出所 海上保安庁海洋情報部



★元年503項 九州西岸 - 串木野港 シーバース灯一時撤去（予告）

「串木野港国家石油備蓄基地シーバース灯」（灯台表第1巻、6573.3）（31-43.2N 130-13.6E）は、一時撤去される。

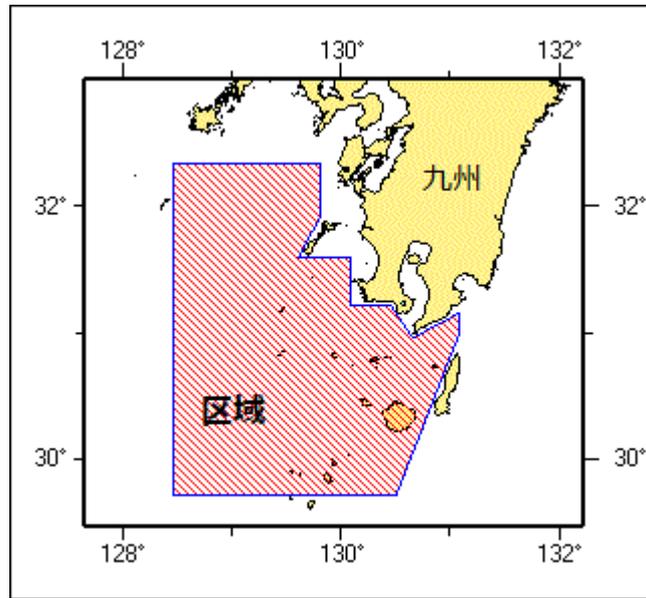
予定日 令和元年10月中旬
 海図 W184-W207
 出所 十本部交通部、串木野海上保安部

★元年504項 東シナ海北部 - 海洋調査

練習船「深江丸」（449トン）による海洋調査が実施される。

期間 令和元年10月10日～24日
 区域 12地点により囲まれる区域
 (1) 32-20.0N 128-27.0E
 (2) 32-20.0N 129-48.0E
 (3) 31-55.0N 129-48.0E
 (4) 31-36.0N 129-36.0E
 (5) 31-36.0N 130-05.0E
 (6) 31-13.5N 130-05.0E
 (7) 31-13.5N 130-27.0E
 (8) 30-58.0N 130-39.0E
 (9) 31-10.0N 131-05.0E
 (10) 31-01.0N 131-05.0E
 (11) 29-43.0N 130-30.0E
 (12) 29-43.0N 128-27.0E

備考 自律型無人潜水調査機器（AUV）を使用
 船尾から観測機器（長さ120～200m）を曳航する
 海図 W207-W221-JP221-W213-JP213-W1221
 -JP1221-W1222-JP1222-W187-JP187
 -W180-W182A
 出所 十本部交通部



★元年505項 九州東岸 - 日向灘 救難訓練

自衛隊航空機による照明筒及びフレア等の投下を伴う救難訓練が実施される。

期間 令和元年11月1日～30日（土曜日、日曜日及び祝日を除く）、0700～2100

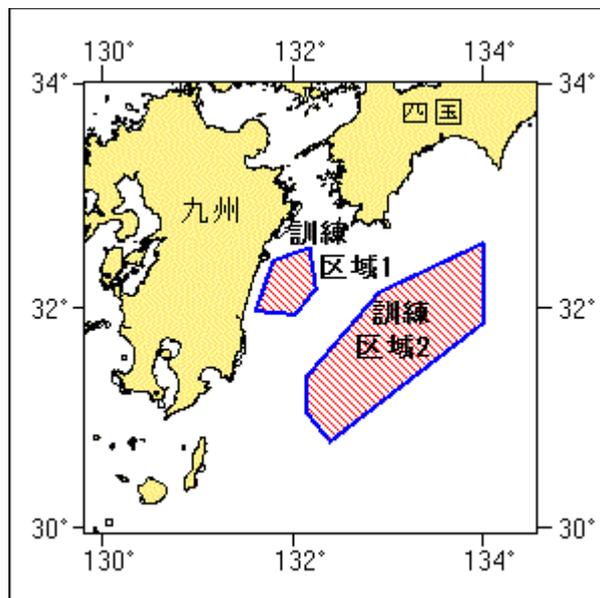
区域1 6地点により囲まれる区域

- (1) 32-30-16N 131-59-42E
- (2) 32-09-21N 132-17-58E
- (3) 31-57-55N 132-07-15E
- (4) 31-59-37N 131-31-25E
- (5) 32-16-26N 131-37-51E
- (6) 32-26-12N 131-46-51E

区域2 6地点により囲まれる区域

- (7) 32-35-50N 134-00-00E
- (8) 31-52-55N 134-00-00E
- (9) 30-48-13N 132-22-51E
- (10) 31-04-13N 132-07-51E
- (11) 31-23-13N 132-07-51E
- (12) 32-09-13N 132-53-51E

海図所 W1220-JP1220-W157
航空自衛隊新田原救難隊



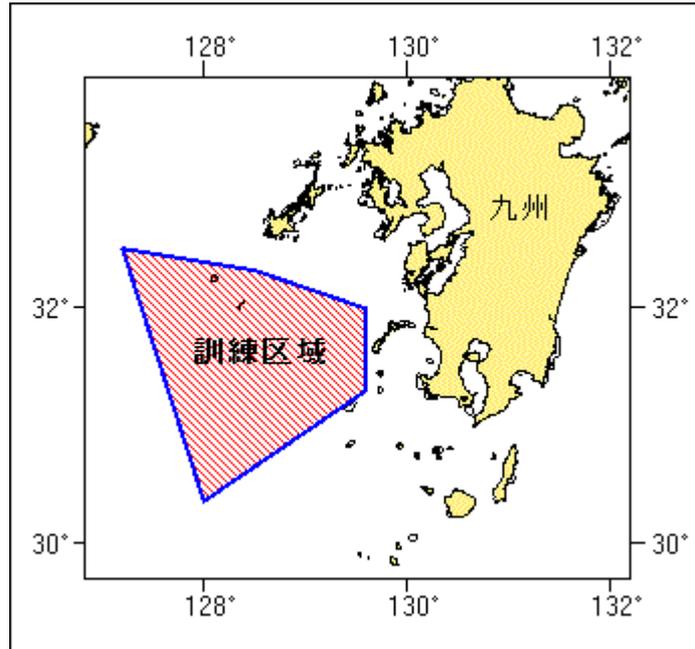
★元年506項 九州西岸 - 東シナ海北部 救難訓練

自衛隊航空機による照明筒及びフレア等の投下を伴う救難訓練が実施されている。

期間 令和元年11月30日まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く）、0700～2100

区域 5地点により囲まれる区域
 (1) 32-30-12N 127-11-53E
 (2) 32-19-12N 128-29-52E
 (3) 32-00-12N 129-34-52E
 (4) 31-18-13N 129-34-52E
 (5) 30-22-13N 127-59-53E

海図 W187-JP187-W180-W437
 出所 航空自衛隊新田原救難隊



★元年507項 南西諸島 - 奄美大島西方 海洋調査

作業船「新世丸」(697トン)による海洋調査が実施される。

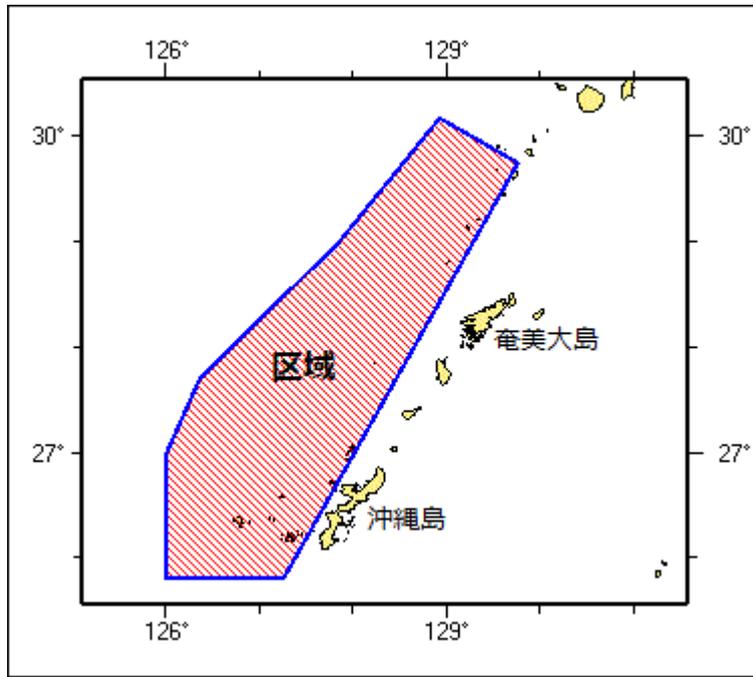
期間 令和元年10月19日～11月29日(予備日30日～12月10日)

区域 4地点により囲まれる区域
 (1) 30-10N 128-55E
 (2) 29-45N 129-45E
 (3) 25-48N 127-15E
 (4) 25-48N 126-00E
 (5) 27-00N 126-00E
 (6) 27-44N 126-22E
 (7) 29-00N 127-50E

備考 無人潜水探査機 (ROV) を使用
 無人潜水探査機 (ROV) を使用中、国際信号旗「A」を掲揚

海図 W231-W182A-W182B-W437-W1002
 -W210-FW210

出所 十本部交通部



★元年508項 豊後水道及び付近 - 救難訓練

自衛隊救難飛行艇による離着水を伴う救難訓練が実施される。

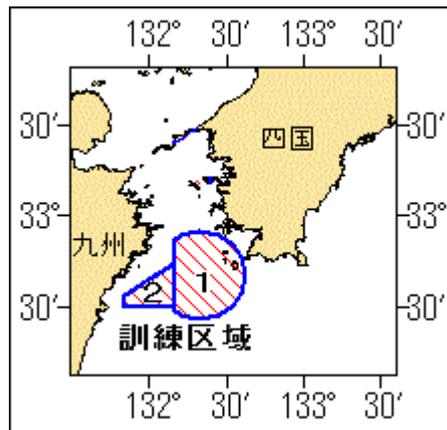
期間 令和元年11月1日～30日（予備日を含む）、日出～日没

区域1 32-40N 132-20Eを中心とする半径15海里の円内のうち
132-10E以西を除く区域

区域2 4地点により囲まれる区域

- (1) 32-44N 132-10E
- (2) 32-30N 132-10E
- (3) 32-30N 131-50E
- (4) 32-34N 131-50E

海図所 W151-JP151-W1220-JP1220-W157
海上自衛隊第31航空群



★元年509項 九州東岸 - 宮崎港 棧橋及びドルフィン撤去等

1. 下記位置の棧橋及びドルフィンは撤去された。

位置1 3地点を結ぶ線上

- (1) 31-54-11.9N 131-27-23.5E(岸線上)
- (2) 31-54-11.8N 131-27-24.7E
- (3) 31-54-11.2N 131-27-24.6E

位置2 3地点を結ぶ線上

(4) 31-54-10.4N 131-27-23.2E(岸線上)

(5) 31-54-10.3N 131-27-23.9E

(6) 31-54-10.7N 131-27-23.9E

2. 下記位置のタンクは不存在である。

区域 2地点付近

(7) 31-54-15N 131-27-23E

(8) 31-54-11N 131-27-22E

3. 下記位置にクレーンが存在する。

位置 3

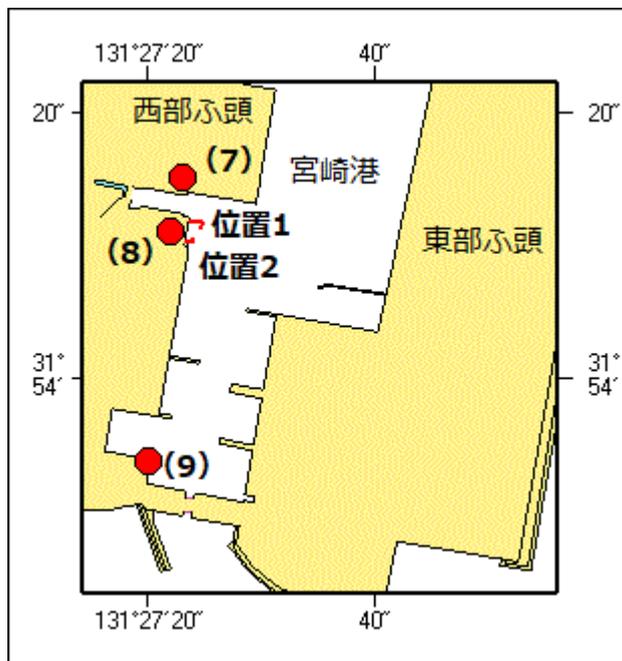
(9) 31-53-53.7N 131-27-20.0E

海図

W1272

出所

十本部海洋情報部



★元年510項 九州南岸 - 鹿児島湾及び付近 海上訓練

巡視船による海上訓練が実施される。

日時 令和元年10月24日、1000~1500

区域 5地点及び陸岸により囲まれる区域

(1) 31-03.7N 130-45.0E(岸線上)

(2) 30-45.0N 130-45.0E

(3) 30-45.0N 129-45.0E

(4) 31-25.0N 129-45.0E

(5) 31-25.0N 130-06.5E(岸線上)

備考

訓練中、国際信号旗「UY」旗を掲揚

付近に警戒船を配置

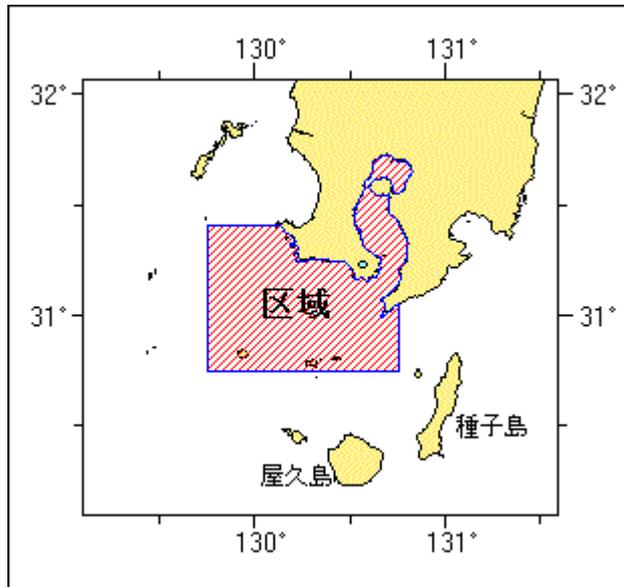
海図

W207-W221-JP221-W1221-JP1221

-W1222-JP1222

出所

十本部警備救難部



★元年5 1 1項 南西諸島 - 沖縄島北西方 射撃訓練

沖縄北部訓練区域において、自衛隊航空機による空対空射撃訓練が実施される。

期 間 令和元年11月1日～30日(土曜日、日曜日及び祝日を除く)、0700～1800

区 域 5地点により囲まれる区域

(1) 27-05-26N 126-42-59E

(2) 27-04-45N 126-39-05E

(3) 27-30-14N 125-56-53E

(4) 28-17-14N 127-07-53E

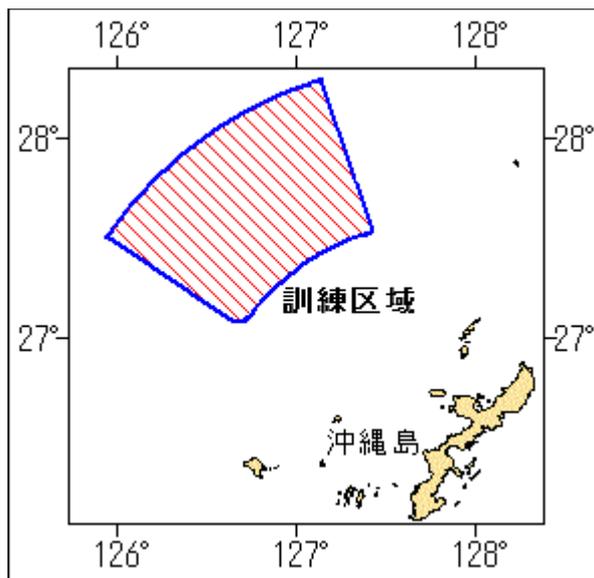
(5) 27-32-02N 127-25-35E

ただし、(3)(4)間は 26-22-14N 127-47-53E の地点を中心とする半径120海里の円弧、

(5)(1)間は同地点を中心とする半径72海里の円弧で結ぶ

海 図 W 1 8 2 B - W 2 1 0 - F W 2 1 0

出 所 防衛省防衛政策局

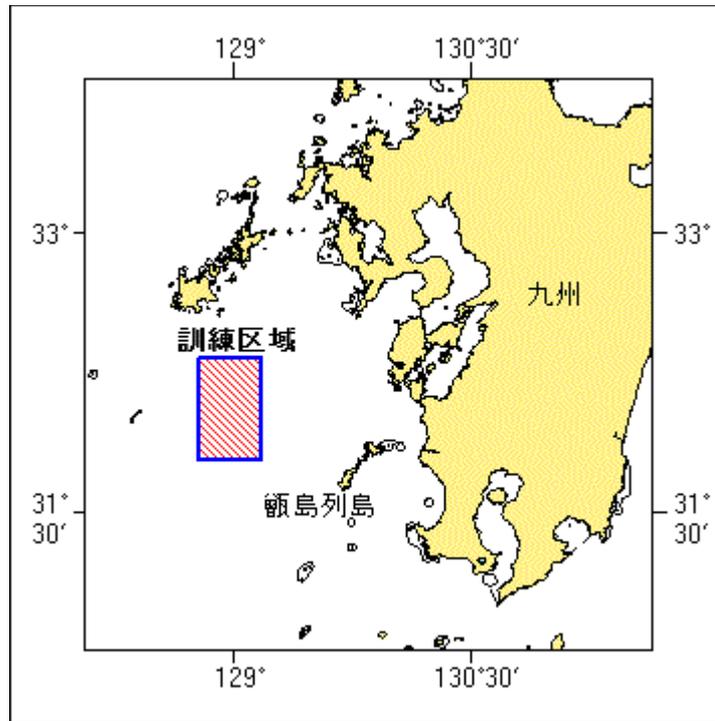


★元年5 1 2項 九州西岸 - 甕島列島西北西方 爆撃訓練

フォックストロット区域において、自衛隊航空機による空対水爆撃訓練が実施される。

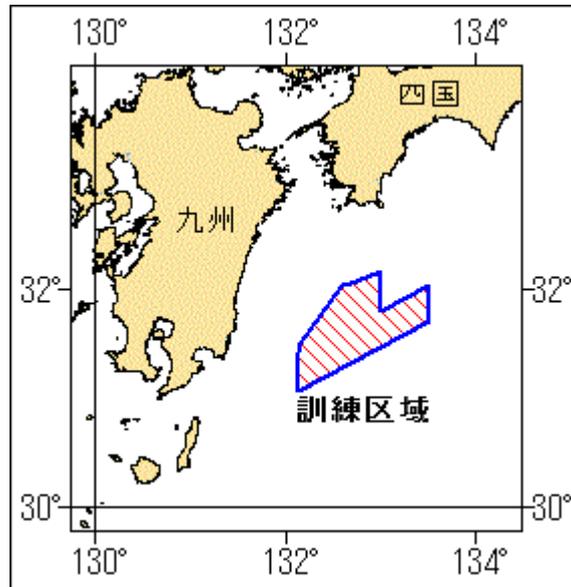
期 間 令和元年11月1日～30日(土曜日、日曜日及び祝日を除く)、0800～1700

区 域 4地点により囲まれる区域
 (1) 32-20-12N 128-45-52E
 (2) 32-20-12N 129-09-52E
 (3) 31-47-12N 129-09-52E
 (4) 31-47-12N 128-45-52E
海 図 W 2 1 3 - J P 2 1 3 - W 1 8 7 - J P 1 8 7 - W 1 8 0 - W 4 3 7
出 所 防衛省防衛政策局



★元年513項 九州東岸 - 都井岬東方 射爆撃訓練

自衛隊航空機による空対空射撃及び空対水爆撃訓練が実施される。
期 間 令和元年11月1日～30日(土曜日、日曜日及び祝日を除く)、0800～1700
区 域 10地点により囲まれる区域
 (1) 32-09-13N 132-59-51E
 (2) 31-48-13N 132-59-51E
 (3) 32-02-13N 133-29-51E
 (4) 31-42-13N 133-29-51E
 (5) 31-04-13N 132-07-51E
 (6) 31-25-13N 132-07-51E
 (7) 31-30-43N 132-09-21E
 (8) 32-00-13N 132-34-51E
 (9) 32-03-13N 132-37-51E
 (10) 32-01-43N 132-37-51E
海 図 W 1 2 2 0 - J P 1 2 2 0 - W 1 5 7
出 所 防衛省防衛政策局

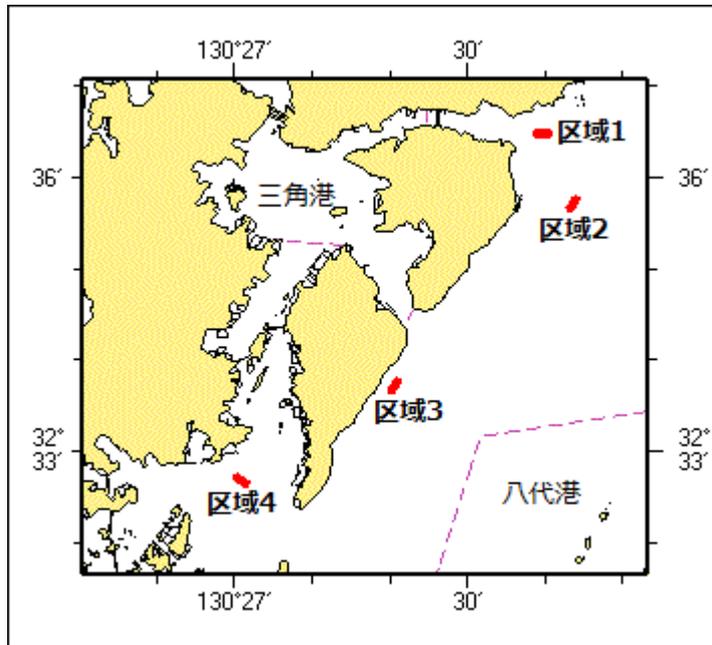


★元年5 1 4項 九州西岸 - 三角港付近 特殊小型船舶操縦訓練

特殊小型船舶操縦訓練（水上オートバイ）が実施されている。

- | | |
|------|---|
| 期 間 | 令和元年10月27日まで、0830～1730
令和元年10月28日～令和2年1月10日、0830～1700
令和2年1月11日～3月31日、0830～1730 |
| 区域 1 | 2地点を結ぶ線上付近、幅100m
(1) 32-36-28N 130-30-51E
(2) 32-36-28N 130-31-02E |
| 区域 2 | 2地点を結ぶ線上付近、幅100m
(3) 32-35-47N 130-31-23E
(4) 32-35-39N 130-31-17E |
| 区域 3 | 2地点を結ぶ線上付近、幅100m
(5) 32-33-47N 130-29-05E
(6) 32-33-39N 130-29-00E |
| 区域 4 | 2地点を結ぶ線上付近、幅100m
(7) 32-32-44N 130-26-59E
(8) 32-32-38N 130-27-09E |

備 考 区域内に浮標6基を設置
海 図 W194-W170
出 所 熊本海上保安部



★元年5 1 5項 九州西岸 - 三角港 小型船舶操縦訓練等

小型船舶操縦訓練及び特殊小型船舶操縦訓練（水上オートバイ）が実施されている。
 (小型船舶操縦訓練)

期間 1 令和2年3月31日まで、0730～1720

(特殊小型船舶操縦訓練)

期間 2 令和元年10月27日まで、0830～1730

令和元年10月28日～令和2年1月10日、0830～1700

令和2年1月11日～3月31日、0830～1730

区域 1 2地点を結ぶ線上、幅100m

(1) 32-36-03N 130-26-54E

(2) 32-35-51N 130-26-42E

区域 2 2地点を結ぶ線上、幅200m

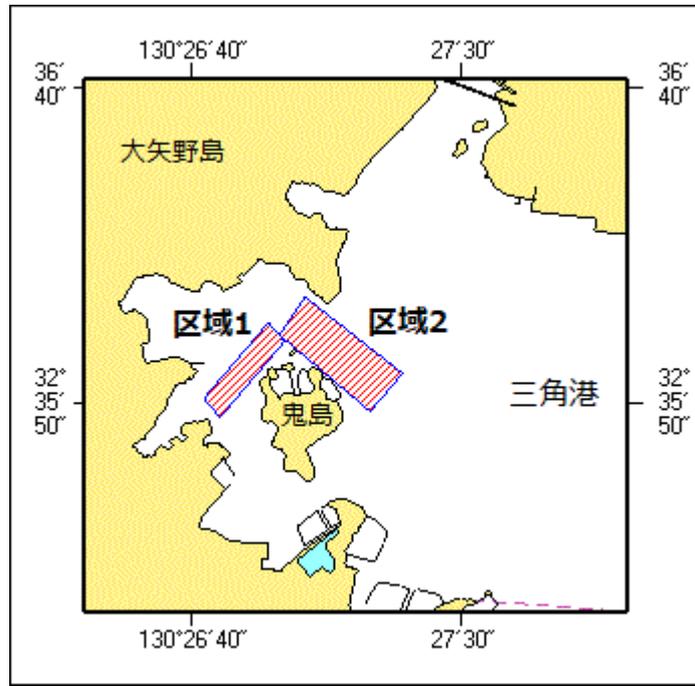
(3) 32-36-05N 130-26-59E

(4) 32-35-53N 130-27-17E

備考 区域内に浮標3～6基を設置

海図 W 1 9 4

出所 三角港長



★元年516項 南西諸島 - 大隅群島、黒島 水路測量

測量船「いそしお」(27トン)及び搭載艇による水路測量が実施される。

期 間 令和元年10月23日～11月16日(内4日)、日出～日没

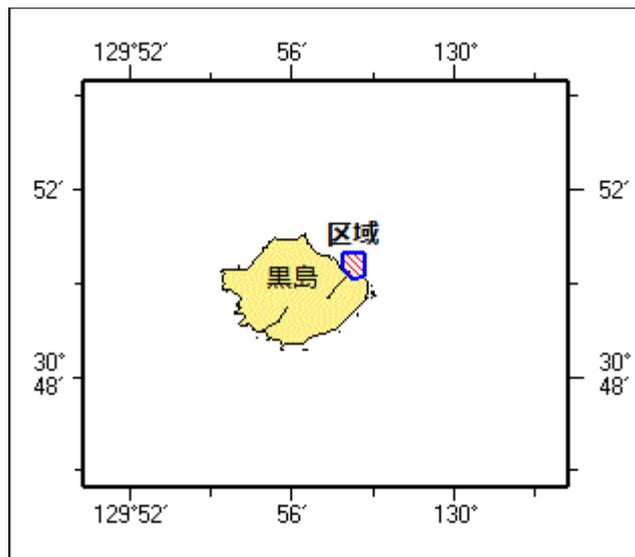
区 域 4地点及び陸岸により囲まれる区域

- (1) 30-50-18N 129-57-14E(岸線上)
- (2) 30-50-39N 129-57-14E
- (3) 30-50-39N 129-57-45E
- (4) 30-50-09N 129-57-45E(岸線上)

備 考 測量船は「白紅白」の標識を掲揚

海 図 W1222-JP1222

出 所 十本部海洋情報部

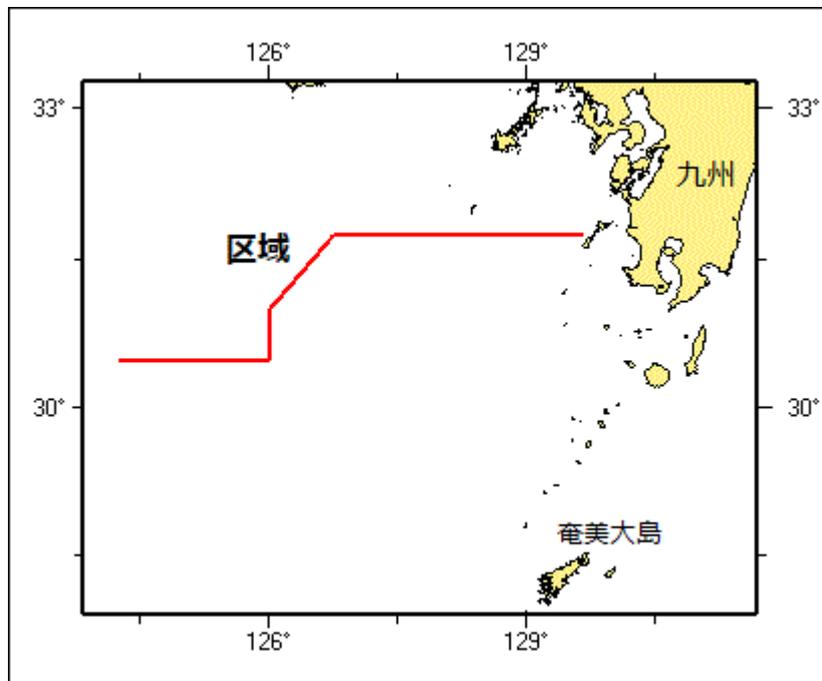


★元年517項 東シナ海北部 - 環境調査

調査船「陽光丸」(692トン)による環境調査が実施される。

期 間 令和元年10月15日～21日

区 域 5地点を結ぶ線上
 (1) 30-30N 124-15E
 (2) 30-30N 126-00E
 (3) 31-00N 126-00E
 (4) 31-45N 126-45E
 (5) 31-45N 129-40E
備 考 停船観測を伴う
海 図 W437-W1002-W210
出 所 国立研究開発法人水産研究・教育機構西海区水産研究所

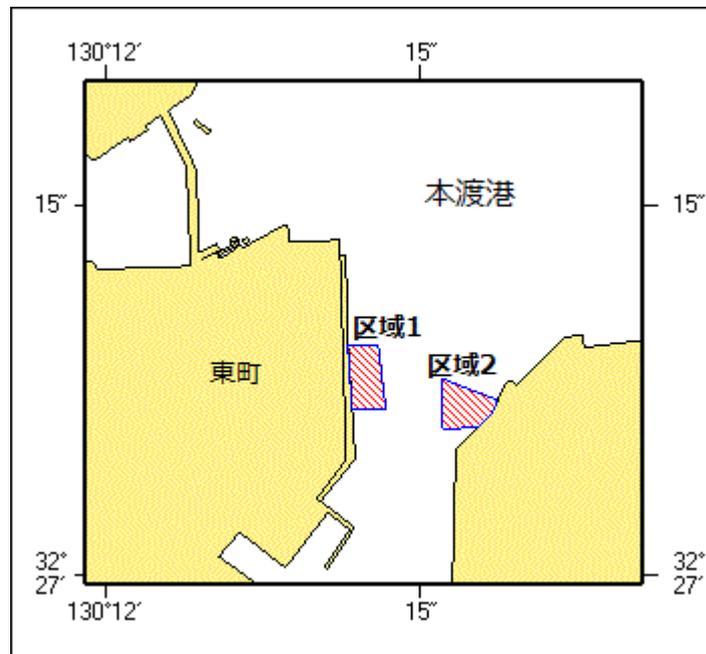


★元年518項 九州東岸 - 宮崎港北方 救難訓練中止

(十管区水路通報元年39号499項削除)
 令和元年10月10日(予備日11日)予定の自衛隊ゴムボートによる救難訓練は中止された。
海 図 JP1220-W1220
出 所 航空自衛隊新田原救難隊

★元年519項 九州西岸 - 本渡港 橋脚築造工事

橋脚築造工事が実施される。
期 間 令和元年10月15日～令和2年5月29日、日出～日没
区 域 4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
 (1) 32-27-09.4N 130-12-11.5E(岸線上)
 (2) 32-27-09.3N 130-12-13.0E
 (3) 32-27-06.7N 130-12-13.3E
 (4) 32-27-06.8N 130-12-11.7E(岸線上)
区域2 4地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域
 (5) 32-27-06.0N 130-12-17.7E(岸線上)
 (6) 32-27-06.0N 130-12-16.0E
 (7) 32-27-08.0N 130-12-16.0E
 (8) 32-27-07.1N 130-12-18.6E(岸線上)
備 考 付近に警戒船を配置
 汚濁防止膜が設置され、黄色灯付浮標で表示
海 図 W1252
出 所 熊本海上保安部



★元年520項 南西諸島 - 奄美大島、名瀬港 灯台復旧工事

起重機船による名瀬港西防波堤灯台（灯台表第1巻、6941.8）（28-24.0N 129-30.0E）の復旧工事が実施されている。

期 間	令和2年1月31日まで、0730～1730
区 域	28-24.0N 129-30.0E付近
備 考	付近に警戒船を配置
海 図	W1202
出 所	名瀬港長

